

避難行動判定フロー

この冊子の記事情報は、2024年8月現在のものを使用し作成しております。最新の情報は由布市のホームページよりご確認ください。



「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取組みましょう

防災マップ※1で自宅がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※1 防災マップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地やがけのそばなどにお住まいの方は、由布市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として※2、立退き避難(安全な場所へ移動)が必要です。

例外

※2 浸水の危険があっても、以下のすべてを満たす場合は屋内安全確保(自宅にとどまり安全を確保すること)も可能です。

- ① 洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
- ② 浸水する深さよりも高いところにいる。
- ③ 浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、由布市が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4避難指示が出たら、由布市が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

※内閣府ホームページより一部を抜粋、編集して掲載

あなたがとるべき行動を知ったら

マイ・タイムラインを作りましょう(P16,17)